

二十歳のつどい



晴天に恵まれた1月11日、クリアな空の下で「二十歳のつどい」が開催されました。晴れ着に身を包んだ皆さんには、友人や恩師との再会を喜び、会場は笑顔に包まれていました。

式典では、市長や議長からお祝いの言葉が述べられ、実行委員代表者が「二十歳の抱負」を披露。また、「はたちの宴」では、恩師への花束贈呈や抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

晴れ着に身を包んだ皆さんには、友人や恩師との再会を喜び、会場は笑顔に包まれていました。

来場した親子が、お互いに伝えたいこと。「育ててくれてありがとうございました」「大きくなれてくれて、ありがとうございます」。感謝の思いが行き交う、心温まる一日となりました。

鴻巣市で二十歳を迎えた1,056人の皆さんの歩みが、幸せいっぱいです。

この二十歳の節目を迎えたのは、家族や友人、地域の方々など、多くの方々の支えがあったからこそだと感じています。二十年間、皆様とのかかわりで得た大切な経験や思い出が一つでも欠けていれば、今の自分はいなかつたと思います。お世話になった方々に感謝の気持ちを忘れず、これからは私たちが周りの方々を支える番です。

向上心を忘れず、成長し続けることで、お世話になった方々や自分自身に胸を張れる人生を歩んでいきたいと思います。

二十歳のつどい
実行委員長

長森 涼音さん（赤見台中学校）





笑顔と感謝を胸に、前へ



広報担当が撮影した写真は、
市HPでも公開しています

＼3月27日(金)まで公開中／



野本 妃南 さん
(川里中学校)



塙田 飛虎 さん
(鴻巣中学校)



白川 瑞菜 さん
(吹上北中学校)

あなたの夢、教えて!
実行委員に聞きました